

年金業務・社会保険庁監視等委員会(第16回)議事要旨

1. 日時 平成21年2月27日(金) 14:00~15:00

2. 場所 中央合同庁舎第5号館共用第6会議室

3. 出席者

(委員会) 葛西委員長 大宅委員長代理 磯村委員 岩瀬委員 住田委員 村岡委員

(総務省) 橋口行政管理局長 田部事務室長 小森主任調査員 ほか

(厚生労働省) 森山総括審議官

(社会保険庁) 坂野社会保険庁長官 薄井総務部長 中野社会保険業務センター所長
福本運営部企画課長 井上運営部年金保険課長

4. 議事次第

(1) 社会保険庁からのヒアリング

(2) その他

5. 会議経過

○ 社会保険庁から、工程表に基づく作業の進捗状況等について、以下の内容を中心とした説明があり、委員からは、報告内容の事実確認や関連質問等があった。

- ・ 特別便については、昨年12月26日現在で、3月末までに送付した「ねんきん特別便」は1030万人中689万人から、4月から送付したすべての年金受給者・加入者への「ねんきん特別便」は約9850万人中約6190万人から回答があった。
- ・ 受給者に対する名寄せ特別便のフォローアップ照会については、対象者88万人中、30万人の照会を終え、本人記録と確認されたものは24万人であった。
- ・ 5000万件の未統合記録の解明状況については、昨年12月で約910万件が統合され、今後解明を進める記録は約1209万件になったとの説明があった。

このほか、厚生年金加入者に対しては、4月から「ねんきん定期便」を送付するとの説明があり、委員からは、事前PRや問合せへの対応をしっかりと行うよう指摘があった。

○ 次回の委員会は、3月25日(水)14時から開催予定

[文責 総務省(事務室)]